

集計結果

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

調査期間期間: R4年9月12日～23日

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			・広さは十分であり適切である。 ・広さは問題ないと思う。
	2	職員の配置数は適切であるか	9			・利用者に対して職員の人数は余裕をもって配置されている。 ・国の定める配置基準を満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			・利用者の安全を考えバリアフリー化されている。 ・バリアフリーになっている。 ・敷地内すべてバリアフリーになっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	2		・業務改善のため職員が話し合い改善を進めている。 ・同一敷地内の障害福祉サービス事業所と同堂で業務改善を進めている。 ・法人内の別事業所と連携して行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		・玄関に掲示している。ホームページでも公開している。 ・毎回評価表の結果を回覧し、改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			・集計結果を一定期間事業所の玄関に掲示しているほかホームページで常時閲覧可能。 ・玄関やホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	5		・障害福祉サービス事業所は第三者評価を受けているが放課後等デイサービス単独では受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			・強度行動障害支援者養成研修等に参加している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・児発管が計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況をアセスメントしているか	8	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		・障害福祉サービス事業所と合同で行っている。
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・児発管が個々のニーズに合わせて作成している。

適切な支援の提供	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・全員で打合せは難しいが、前日に対応した職員に話を聞いたり申し送りノートや業務分担表を確認し従事している。 ・申し送りノートを中心に引継ぎを行っている。 ・申し送りノートを通じて重要事項を職員間で共有している。 ・出勤している職員で打合せをしている。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	3		<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間が違うため打合せは難しいが、申し送りノートに記録をつけて各自確認している。 ・勤務時間が異なるため申し送りノートにて情報共有している。 ・申し送りノートを中心に引継ぎを行っている。 ・出勤している職員で打合せをしている。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援を日誌に記録している。 ・特記事項はケース記録に記録している。 ・申し送りノートに記録し情報共有に努めている。
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			
関係機関や保護者との連携	17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が参画している。
	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時に学校での様子を確認し情報共有している。
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用の際に既往歴やかかりつけの医療機関等の聞き取りを行っている。 ・現在医療的ケアが必要な児童はいない。受け入れる場合、担当相談員と連携しながら進める。
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・相手側事業所と連携しながら移行している。 ・情報提供を行っている。 ・卒業後にスムーズに移行できるよう、情報共有を行っている。
	21	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・利用を希望している未就学児の情報は相談員を通して各児童発達支援センターから情報提供されている。
	22	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	7	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の機会はない。 ・同一敷地内のに併設されている保育園の児童とは時折屋外での活動が一緒になる時がある。
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が参加している。
	24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・登園、お迎え時に保護者とコミュニケーションを取り利用者についての情報共有をしている。

	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	7	・以前は行っていたが、コロナ禍ということで近年は行っていない。
保護者への説明責任等	26	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			・担当者が行っている。 ・契約時に担当者と相談員が行っている。
	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1		・送迎時やモニタリング等で保護者に聞き取りをする際にできる範囲で助言を行っている。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			・事業所には苦情受付窓口を設置している。保護者には窓口についての説明を行っている。
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			・毎月お便りを発行し、活動の様子等を発信している。
	30	個人情報に十分注意しているか	9			・個人情報の取り扱いに注意している。
	31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	8	
	32	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			
非常時等の対応	33	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			・毎月避難訓練を行っている。 ・定期的に訓練を行っている。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			・虐待防止研修を実施している。
	35	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9			・契約時に保護者に説明している。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			・事業所内で共有している。 ・事例集を作成し、事業所内で共有している。 ・事例集を作成している。